



めとば「自立する生徒」



メディアリテラシー講演会 =不適切な利用は取り返しのつかないことに…=

5/2 に「子どもとメディア信州」久保田喜久美様をお招きし、メディアリテラシー講演会を行いました。「ネットや SNS の正しい使い方」について、生徒と保護者、保護者のみと、2 回に分けて講演していただきました。

今回の講演会では、ネットや SNS の正しい使い方に加え、大きな問題となった大手飲食チェーンにおける不適切な飲食問題についても扱われました。講師の先生からは「このような行為は言語道断であり、会社にとっては株価にも大きな影響を与える。謝罪しても許される問題でなく、不適切な行為は取り返しのつかないことにつながる」と生徒に伝えられました。



生徒からは、「相手の事情を考えてやりとりしなくてはいけないと思った。既読がついたけど返事が来ないことがあっても、今忙しいんだな、後にしようとか、相手の気持ちを考えて利用しようと思った」「他の人よりもゲームをしている時間が長いと感じていて、ゲーム依存に知らず知らずのうちに becoming しているのではないかと心配になった」「仲間の中で動画を見せ合ってから、24 時間も経たないうちに WEB メディアの記事になってしまう現状を知って、ネットは怖いと思った。迷惑行為をした人はいけなくて、撮影したり、拡散させたりした人はいけなくて」という感想がありました。

保護者のみなさんに向けた講話では、「中学生にスマートフォンを持たせたり、使わせたりしている家庭において、親子間で「約束がある家庭」は 57%にとどまり、「約束があるが、守られていない家庭」が 17%、「約束はない」が 26%という統計結果が出ている。生徒自身も内心では依存症になりたくはなく、親に気にかけてほしいと思っている。使用に関わる約束は親が一方的に決めるのではなく、親子で話し合ったり、子ども自身に決めさせたりすることが適切な使用につながる」と適切な使用に向けてのポイントが伝えられました。

高校 1 年生のスマホ等の所持率は 99%を超え、中学生のうちに正しい使い方を身につけることが大事であるとされています。また、ネットトラブルは自分や友だちの将来、命にもつながることがあり、メディア機器やネットと上手につき合っていくことが必要とされています。

子どもは「スマホやメディアと上手につき合う」こと、大人は「スマホやメディア社会の中で生きる子どもの育ちを守る」ことが求められています。このことを踏まえ、大人が意識を高め、正しい知識を持って、適切な使用について親子で考え合ったり、指導したりすることが重要です。また、メディア機器から離れ、リアルな体験をしたり、親子で関わり合ったりすることも大事に考えていく必要があります。

また、「学力とスマホの使用時間」の関係も指摘されています。長時間利用等、生徒の適切なメディア機器やネット利用について一層考えていく必要があります。ご家庭での指導を引き続きお願いいたします。

交通安全教室を行いました =自転車とヘルメットはワンセット=

5/9 に松本警察署 浅間温泉交番所長 宮島様をお招きし、交通安全教室を行いました。

改正道路交通法の施行により、今年の 4/1 から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことをふまえ、今回は「自転車とヘルメットはワンセット」というポイントで、映像を用いた講話がありました。

生徒からは、「ヘルメットをかぶることの重要性を改めて感じた。交通ルールをしっかりと守り、自分の安全や命は自分で守っていきたい」「交通ルールをしっかりと守り、交通事故の被害者にも、加害者にもならないようにしたい」という感想がありました。



生徒の登下校や自転車歩行に関わって、地域の皆様からご心配の声をいただくことがあります。また、今年度、岡田地区では3件の交通事故が発生しています。交通安全に関しても自分事としてとらえ、自分の安全は自分で守っていくという大原則に基づき、学校でも継続的な指導を行っています。ご家庭での指導も引き続きお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更に伴う本校の対応等について

国の新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが、5/8から5類感染症(季節性インフルエンザと同類)に変更されました。このことを受け、本校では以下のように対応してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

<基本的な感染対策>

■ マスクの着用

着用は個人の判断に委ねることを基本とします。各自の判断を尊重していけるよう配慮していきます。

■ 手洗い・換気・「3つの密」の回避・人と人との距離の確保等

「3つの密」の回避、手洗い・うがい、手指の消毒、換気、密集回避については、国の通知に基づき状況に応じて対応していきます。

■ 検温・健康観察カード

カードの提出をお願いすることはありませんが、今まで同様お子さんの様子をよくみてください。なお、かぜ症状による欠席の場合、基本的には出席停止扱とはなりません。

お互いに配慮し合ったり、尊重し合ったりして、安心・安全な学校生活を送れるようサポートしていきます。不安なことや心配なことがありましたら、学校へご相談ください。

6月の主な予定

6/1(木)	検尿2次 SC<AM>	6/13(火)	3校交流会
6/2(金)	中信大会壮行会 保育園実習<2-2>	6/14(水)	保育園実習<2-4>
6/3(土)	中信陸上	6/15(木)	参観日 学年・学級 PTA
6/5(月)	教育実習<6/5-23>、1年内科検診	6/17-18	中信大会<野球・バスケ・バレー・サッカー>
6/7(水)	保育園実習<2-1>	6/24-25	中信大会<バスケ・バレー・サッカー・野球・バド・卓球>
6/8(木)	SC<PM>	6/26(月)	計画休業
6/10-11	中信大会<バスケ・サッカー・卓球>	6/29(木)	1・2年期末テスト 3年復習テスト③
6/12(月)	3年内科検診、集金日	6/30(金)	県大会壮行会 給食集金日

生徒に対する「わいせつ行為」の根絶について

本校では、生徒に対するわいせつな行為の根絶に向けて、校内ルールを作成し取り組んでおります。校内ルールは生徒と教職員双方の人権を守るものであるという認識を持ち、常に自分事として考え、わいせつな行為の防止に全力で取り組み、「安心・安全な学校」「信頼される学校」を、教職員、生徒、保護者の三者でつくることを大切にしています。

事務部より

1年生が入部し、熱心に部活動に取り組む様子がみられます。5月以降は練習試合や各種大会もたくさん行われます。さて、松本市には昨年度まで「松本市競技会、発表会等出場者祝金」という制度があり、予選会を勝ち抜いてブロック大会(北信越、東海、中部など)に出場した場合に、ブロック大会で5千円、全国大会で1万円の祝金が出ていました。

この制度が廃止され、代わりに「松本市文化・スポーツ大会出場子ども応援祝金」という制度が新設されました。新しい制度では、全国大会に出場した場合に3万円、国際大会に出場した場合に5万円の祝金が支給されます。スポーツだけでなく、文化芸術分野のコンクールも対象です。いずれも大会終了日から30日以内に申請することになっています。学校関係の大会だけでなく、個人でエントリーしたのも対象となります。

全国大会以上ということで昨年度までよりハードルが上がってしまいましたが、もし該当する場合には、学校へお問い合わせいただくか、市のホームページにも詳細が載っていますのでご確認ください。【学校事務職員 有馬 美紀】